

## 海外学術交流研究機関

中国	中国社会科学院歴史研究所、上海師範大学、中山大学
台湾	国立政治大学（台湾）、台湾中央研究院近代史研究所
韓国	ソウル市立大学校、釜山大学校韓民族文化研究所
タイ	チュラロンコン大学
インドネシア	ガジャマダ大学、インドネシア国立芸術大学ジョグジャカルタ校
米国	イリノイ大学・東アジア太平洋研究センター
ドイツ	ハンブルク大学

## 組織

所長 大場 茂明

副所長 佐賀 朝

### 常任研究員（文学研究科教員18名）

教授	井狩 幸男：心理言語学、神経言語学、応用言語学
教授	石田佐恵子：社会学（映像社会学、知識社会学）
教授	井上 徹：中国近世史
教授	大場 茂明：都市政策、ヨーロッパ地誌、ドイツ地域研究
教授	佐賀 朝：日本近現代史（都市史、地域史）
教授	塚田 孝：日本近世史（大坂の都市社会史、和泉の地域社会史、身分的周縁の研究）
教授	仁木 宏：日本中世史（都市史、地域史）、海港都市論
教授	山 祐嗣：認知心理学、推論、思考の潜在性・顕在性、比較文化研究
教授	山崎 孝史：政治地理学、沖縄研究
准教授	伊地知紀子：生活世界の社会学、地域社会学、朝鮮地域研究
准教授	海老根 剛：ドイツ文化研究、映像論、文化理論
准教授	久堀 裕朗：日本近世文学（主に人形浄瑠璃史）
准教授	佐伯 大輔：心理学、行動分析学
准教授	添田 晴雄：比較教育史、教育文化、文字、音声、いじめ
准教授	祖田 亮次：人文地理学、人口移動、資源利用・管理、災害文化、東南アジア地域研究
准教授	滝沢 潤：教育制度、教育行政、アメリカの言語マイノリティ教育政策、学校評価
准教授	野村 親義：近現代インド経済史
准教授	増田 聡：音楽学、大衆文化論

### ドクター研究員（平成25年度 77名）

### 連絡先

大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター事務局

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学杉本キャンパス文学研究科棟2階201号室

Urban-Culture Research Center Office

Graduate School of Literature and Human Sciences, Osaka City University

3-3-138, Sugimoto, Sumiyoshi-ku, Osaka, 558-8585 JAPAN

TEL : 06-6605-3114 FAX : 06-6605-3114

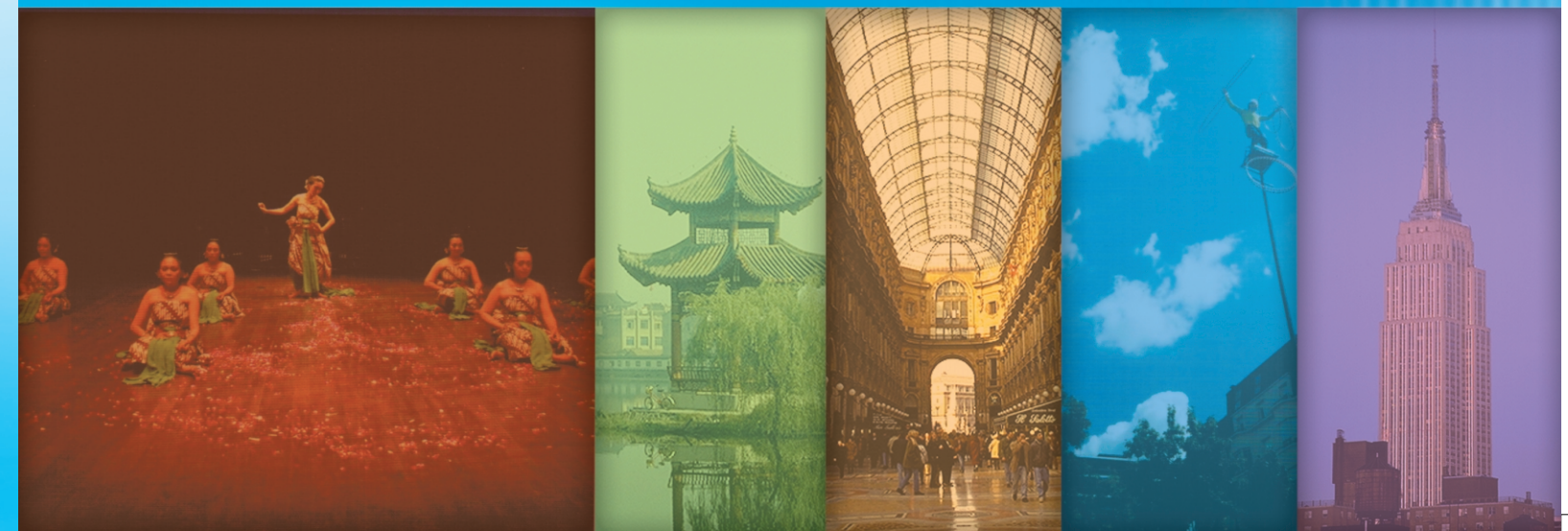
E-Mail : [ucrc\\_office@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:ucrc_office@lit.osaka-cu.ac.jp) URL : <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/UCRC/>

# 大阪市立大学大学院 文学研究科 都市文化研究センター

*Osaka City University*

*Graduate School of Literature and Human Sciences*

*Urban Culture Reserch Center (UCRC)*



## 沿革

- ・文部科学省21世紀COEプログラム「都市文化創造のための人文科学的研究」(2002-2007)の拠点として設立。
- ・2007年4月からは、中川眞教授(現国際センター所長)を所長、仁木宏准教授を副所長(事務局長)とする新体制がスタート。
- ・2011年4月には、仁木宏教授を所長、佐伯大輔准教授を副所長(事務局長)とする体制に移行。コアメンバーの大幅な入れ替えを行い、若手研究者を大幅に増加。
- ・2013年4月には、大場茂明教授を所長、佐賀朝教授を副所長(事務局長)とする現体制に移行。

## 活動目標と特色

- ・「都市文化」に関する国際的研究拠点の形成と発展
- ・文学研究科を構成する様々な研究分野から都市文化の問題にアプローチ
- ・後期博士課程の大学院生、PD、ODを対象とした独自の「ドクター研究員制度」により、若手研究者を育成
- ・国際スクールや若手研究者海外派遣プログラム等の、他の研究・教育プログラムと連携しながら活動



## 研究プログラム

### 重点研究

- 「アジア海域世界における都市の文化力に関する学際的研究」(平成20～23年度)
- 「都市の文化資源開発とその社会還元に関する萌芽的研究」(平成23年度)

### 都市問題研究

- 「『住みごたえのある町』をつくる～大阪・ハンブルクにおける市民文化に基づくエリアマネジメント～」(平成21～23年度)
- 「近世都市大坂の歴史構想と史料テキストの開発」(平成22～24年度)
- 「大阪城学術総合調査のための基盤的研究」(平成23年度)
- 「テレビ文化史・広告史アーカイブ構築についての総合的研究～旧萬年社所蔵資料による大阪の広告史研究を中心に～」(平成23年度)

### 新産業創生研究

- 「手作り・アナログ時代の広告からの「感性価値」創造～旧萬年社所蔵資料からの再発見～」(平成23年度)

### 戦略的研究

- 「CURATORS TVによるビジネスモデルの創出」(萌芽研究)(平成24年度)
- 「地理情報システムを利用した大阪府における救急搬送アクセシビリティ評価」(若手研究)(平成24年度)
- 「都市生活者の心理学的特性に関する実証的研究～都市生活環境尺度の開発～」(若手研究)(平成24年度)



## 定期刊行物



### 雑誌『都市文化研究』

2002年より毎年1回(2006年までは年に2回)発行。文学研究科を構成する様々な研究分野から、「都市文化」をキーワードとした優れた研究論文が集結。

### 英文電子ジャーナル *UrbanScope*

2010年より年1回発行。都市研究に関する優れた英語論文を掲載。さらに、国文学や日本史学分野の優れた日本語論文の英訳も掲載。英語論文+オープンアクセスとすることで、海外への高い発信力を持つ。

## 若手研究者育成プログラム

### 国際発信力育成国際スクール

海外から招聘した一流の研究者による英語での講義と、後期博士課程の大学院生を中心とした、若手研究者による英語での研究発表からなる、若手研究者の国際発信力を高めるプログラム。発表者には、海外でのシンポジウムにおける発表の機会が提供される。



### 日本学術振興会 頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラム

- 「東アジア都市の歴史的形成と文化創造力」(2011年～2013年)
- 「EU域内外におけるトランスローカルな都市ネットワークに基づく合同生活圏の再構築」(2012年～2014年)

国際共同研究に携わる若手研究者の海外派遣の支援を通して、彼らが世界水準の研究に触れ、世界の様々な課題に挑戦する機会を拡大するとともに、海外の研究機関との研究ネットワークを強化する。

### ドクター研究員プロジェクト

ドクター研究員から申請された研究プロジェクトのうち、5～10件を採択し研究費を支給

## 研究成果

「大阪都市文庫」「アジア都市文庫」などのデータベースや、文学研究科叢書(第1巻～第7巻)など、さまざまな形態で研究成果を蓄積し、公開している。